

## 米日カウンシル会長らと懇談

3月8日、外務省の招聘により来日した在米日系人リーダー訪日団(JALD)、ならびに企画運営を担う米日カウンシル幹部との朝食懇談会が開催された。米日カウンシルからスザンヌ・バサラ会長(写真前列左から5人目)、本会か

らは茂木修グローバル化推進委員会委員長(同4人目)らが参加した。少子高齢化社会における労働力や雇用の状況、米国の政治動向や今後の日米関係のあり方などについて幅広く意見交換した。



## 東西懇談会、相互に課題を共有、意見交換

3月11日、東西懇談会(関西経済同友会幹部との意見交換会)を大阪で開催した。本会からは新浪剛史代表幹事がオンラインで参加、副代表幹事7人が現地に赴いた。本会からは、新浪剛史代表幹事が「令和・共助資本主義モデ

ルによる新しい経済社会の構築」について問題提起した後、意見交換を行った。関西経済同友会からはGX推進委員会の取り組みと2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に向



けた取り組みについて問題提起があり、意見交換を行った。

## 教育フォーラム、行動促すディスカッション

学校と経営者の交流活動推進委員会は3月16日、第18回教育フォーラムを開催した。コロナ禍の影響により5年ぶりとなった今回は、「2050年の社会はどうなっている? あなたはどう活躍していたい? ~経営者とのディスカッションを通じて明日からどう行動するか考えよう~」をテーマとした。

参加した中学生16人・教員7人がそれぞれ4グループ・2グループに分かれ、そこに副委員長8人が参加する形でグループディスカッションを行った。普段は触れ合うことのない他校の生徒や経営者とのディスカッションを通じて多様な考え方に触れ、気付



きや学びから自分の行動を見つめ直し、意識を変え、実際の行動へ移していくきっかけとなることを目的とした。

No.867 April 2024

# 経済同友 4

## C O N T E N T S

### CLOSE-UP 提言

経済・財政・金融・社会保障委員会【提言】  
松江 英夫 委員長  
「EBPM推進基本法」を制定し  
抜本的かつ包括的なEBPMの活用徹底を 03

観光再生戦略委員会【提言】  
伊達 美和子・村瀬 龍馬・山野 智久 委員長  
地域が財源を自ら獲得して  
創意工夫で観光経営を 06

日本再興ラストチャンス  
“金融” 10

Doyukai Report  
学校と経営者の交流活動推進委員会  
八丈島の小中高生に出張授業 14

### Column

私の一文字 梶川 融  
「お互いを『敬う』」 02

リレートーク 安部 和志  
「日本の新しい『ものづくり』」 09

私の思い出写真館 富田 純明  
「恐怖に襲われたチェルノブイリ博物館」 23

おこやみ 桜井正光元代表幹事を偲んで 15

2024年度 理事 推薦候補者の内定について 19

新入会員紹介 20

米日カウンシル会長らと懇談 22

東西懇談会、相互に課題を共有、意見交換 22

教育フォーラム、行動促すディスカッション 22